

明戸小学校 教科名 (算 数)
考える力の育成 - 自分の考えを振り返る活動を通して -

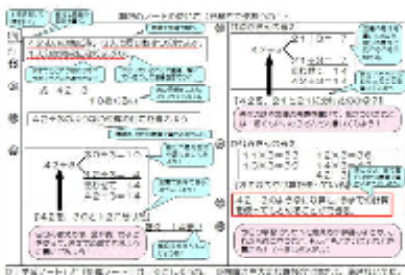
1 ねらい

○児童が自分の考え方を振り返り、自分の考え方を数学的に表現する活動を行うことにより、自ら考えることができる児童を育成する。

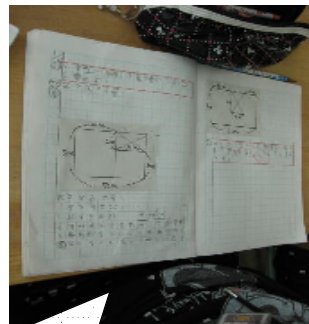
2 取組概要

(1)学習の流れがわかるノートの書き方の指導

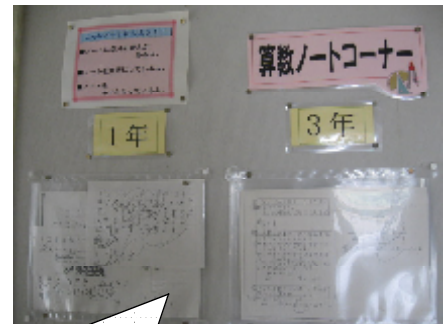
- ア 学年の発達段階に応じた、児童の算数ノートの使い方を指導している。
- イ よく書けている算数ノートを掲示し、皆に知らせる。



算数ノートの使い方の
指導用プリント



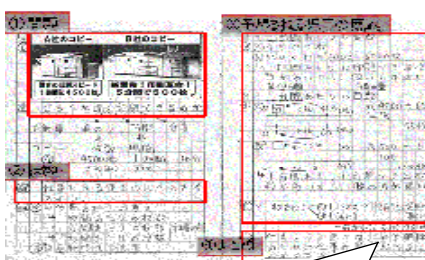
ノートの使い方をもとにした
児童のノート



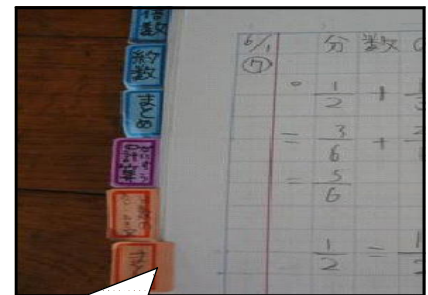
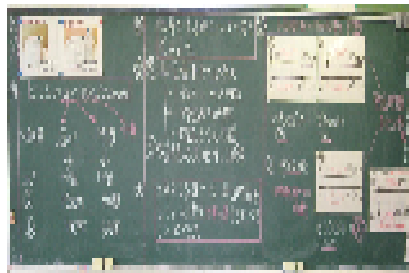
各学年のよいノートを掲示した
算数ノートコーナー

(2)ノートを基に授業を組み立て、ノートを学習の振り返りに生かせるようにする。

- ア 学習の流れがすぐにわかるように、1単位時間の展開をノート案としてまとめておき、授業を展開し板書にまとめる。児童は、板書とノートから振り返ることができるようにする。
- イ ノートにインデックスを貼り、大切に使用せるとともに振り返りやすくする。



算数ノートのノート案と
それをもとにして学習した板書の様子



インデックスをつけて
振り返りやすくしたノート

(3)個に応じた指導ができる体制を整える。

- ア 少人数指導やT T指導を全クラスで取り組む。
- イ 毎週木曜日の朝自習の時間は算数ドリルの時間を設定し、すいすいステッププリント (自校プリント) や計算ドリル練習に取り組み、担任とT Tや少人数担当で指導に当たる。
- ウ 夏季休業中に3年生以上には本校の教員が分担し、埼玉大の学生の協力を得て補充学習を行った。

3 成果 等

- ノート指導を通して、今までの学習を振り返りながら考えるが増えてきた。
- 自分の考えを自分の言葉でノートに表現しようとする児童が育ってきている。
- ノートがわかりやすく丁寧に書けるようになってきた。
- 算数ノートだけでなく、計算ドリルノートや漢字ノート、社会や理科のノートもわかりやすく丁寧なノートが増えてきた。